

ゆうあい

第36号

令和元年
12月発行



Contents vol.36

表紙写真：サポートセンターゆうあい ホームでの生活風景

- 2ページ 理事・監事紹介／新評議員紹介／法人本部中間報告
- 3ページ 先進施設視察研修／友愛会合同研修会
資格取得者一覧／苦情解決状況
- 4ページ 事業所紹介 ● 光洋愛成園
- 5ページ 事業所紹介 ● ワークセンターさくら
- 6ページ 事業所紹介 ● サポートセンターゆうあい
- 7ページ 財務報告
- 8ページ ご寄附・ご協力ありがとうございます
ふれあいコーナー／職員募集
YOU&Iリレー／編集後記



令和元年6月18日に開催されました
友愛会令和元年度第1回評議員会において、承認されました。

社会福祉法人友愛会 理事・監事紹介



理事長
林 久美子

(再任、任期令和元年6月18日～)



業務執行理事
矢内 亨

(再任、任期令和元年6月18日～)



理事
門馬まりえ

(再任、任期令和元年6月18日～)



理事
早川 秀輝

(新任、任期令和元年7月1日～)



理事
新妻 哲二

(再任、任期令和元年6月18日～)



理事
柚原 広之

(新任、任期令和元年6月18日～)



監事
佐藤 実

(再任、任期令和元年6月18日～)



監事
三瓶 一義

(再任、任期令和元年6月18日～)

任期は就任日から2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなります。



佐藤久米一

新評議員紹介

評議員の早川秀輝氏が令和元年7月1日から理事へ就任した為、
檜葉町長からの推薦により新たに佐藤久米一氏が評議員に就任いたしました。
任期は令和元年7月1日から2年以内に終了する会計年度の
うち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなります。

法人本部中間報告(平成31年4月1日から令和元年10月31日)

期日	曜日	事業内容	期日	曜日	事業内容
4月1日	月	平成31年度理事長訓示並びに辞令交付式	8月20日	火	介護職員初任者研修 講師
4月24日	水	友愛会第1回理事会(議案2件)	8月29日	木	第2回友愛会合同研修会
5月14日	火	指名競争入札「光洋愛成園厨房・食堂増築工事」	8月29日	木	福島県観光物産交流会講演
5月21日	火	友愛会第2回理事会(議案1件)	9月6日	金	医療創生大学、東日本国際大学訪問
5月22日	水	光洋愛成園厨房・食堂増築工事着工	9月11日	水	福島県設計審査
5月28日	火	友愛会監事監査	9月13日	金	第3回友愛会合同研修会
5月30日	木	茨城県心身障害者福祉協会講演	9月17日	火	友愛会第6回理事会(議案3件)
6月4日	火	友愛会第3回理事会(議案3件)	9月24日	火	友愛会第2回評議員会(議案1件)
6月18日	火	友愛会第1回評議員会(議案3件)	9月30日	月	指名競争入札「グループホームはまだ(仮称)新築工事」
6月18日	火	友愛会第4回理事会(議案2件)	9月30日	月	光洋愛成園増設工事竣工
6月20日	木	檜葉町長との面談	10月2日	水	友愛会第7回理事会(議案1件)
6月27日	木	友愛会第5回理事会(議案2件)	10月3日	木	苦情解決第三者委員会(前期)
7月1日	月	友愛会評議員選任・解任委員会	10月5日	土	第4回友愛会合同研修会
7月12日	金	第1回友愛会合同研修会	10月18日	金	合同就職面接会
8月6日	火	光洋愛成園指導監査	10月29日	火	グループホームはまだ地鎮祭

先進施設視察研修

- 7/18 (第2班5名) 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 (群馬県)
- 7/29 (第1班6名) 社会福祉法人尚恵学園 (茨城県)
- 8/28 (第3班6名) 社会福祉法人福島県社会福祉事業団 (福島県)
- 9/25 (第7班5名) 社会福祉法人すかい (栃木県)
- 10/10 (第5班6名) 社会福祉法人慶育会 (茨城県)
- 11/21 (第6班6名) 社会福祉法人郡山市社会福祉事業団・社会福祉法人ほっと福祉記念会 (福島県)
- 11/27 (第4班5名) 社会福祉法人愛信会 (茨城県)



友愛会合同研修会

- 7/12 **テーマ** 「障害のある方への支援について」(参加者30名)
講師 基幹相談支援センターふたば代表理事 本田 隆光 氏
- 8/29 **テーマ** 「交通安全教室」(参加者25名)
講師 JAF 福島支部事業課 交通環境係 渡辺 周二 氏
- 9/13 **テーマ** 「労務管理について」(参加者9名)
講師 社労士事務所 Green 秋本 浩志 氏
- 10/5 **テーマ** 「高齢知的障害者への支援のあり方について」(参加者50名)
講師 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 理事 櫻井 久雄 氏
- 11/8 **テーマ** 「強度行動障害者への支援について」(参加者25名)
講師 特定非営利活動法人わくわくネットいわき 理事長 新妻 寿雄 氏



資格取得者一覧



社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	社会福祉主事	ヘルパー2級	介護初任者研修	看護士	保育士	栄養士	調理師	衛生管理者	防火管理者	合計
3	2	6	26	3	0	4	1	3	3	3	11	65

令和元年度前期 苦情解決状況について

(平成31年4月1日から令和元年9月30日)

令和元年度の友愛会各事業所における苦情総数は7件でした。内容は次の通りです。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 要望・サービスの内容 0件 情報の提供や説明 1件 権利擁護 0件 その他 1件 | <ul style="list-style-type: none"> 苦情・職員の処遇 1件 サービスの内容 2件 情報の提供や説明 1件 その他 1件 |
|---|--|

以上の内容につきましては、いずれも問題解決を図ることができ、相談者にもご理解をいただいております。また令和元年10月3日に開催した前期苦情解決第三者委員会においても報告し、委員の皆さんから助言をいただきました。今後も苦情・要望については真摯に受け止めて迅速な解決を図り、利用者の皆さんが安心して利用できる環境作りに努めていきます。

苦情解決第三者委員については、石井重信氏、猪狩いづみ氏、菅野友美子氏の3名の方が今年度より2年間就任(再任)致しました。

光洋愛成園

光洋愛成園の 現況について



施設長 柚原 広之

今年度に入り、友愛会では法人理念の再構築にとりかかっています。「安心」「笑顔」「礼儀」「専門性」を理念に掲げ、「友愛会に関わるすべての人を幸せにすること」を目標とするものです。

当施設利用者の平均年齢は約五十歳となり、平均障害支援区分も約5.7と重度化・高齢化が顕著となっております。原発事故後に初めて障がい福祉分野の仕事に就いた職員が多い中、重度化高齢化への諸々の対応に加えて、多様な個性への対応や意思決定支援、短期入所の受け入れ等々、障害者支援施設として利用者の皆様の生命や尊厳を守り地域に貢献する責務を果たすため日々努力しております。

職員が仕事にやり甲斐を感じる瞬間は、利用者さんの満足の「笑顔」が一番であり、職員同士が一つの目的に向かって呼び合う連帯感を感じられることも重要です。簡単なことばかりではありませんが、困難を乗り越えた先に待っている利用者さんの笑顔と成長した自分たちに出会うために、法人理念を道標として努力して参ります。

夏祭り 8月

中庭で、双葉郡に戻って初めての夏祭りが行われました。かき氷や綿あめ、水ヨーヨーといったたくさんの屋台が並び、利用者の皆さんは夏の催し物を楽しまれました。

創作活動

行事に使う飾りを作成したり、花の形のちぎり絵をつくったり、充実した日中活動を行っています。

11月 クリスマス飾りつけ

7月 七夕

10月 ハロウィン

日帰り旅行・一泊旅行

少人数の班に分かれ、温泉に行ったり、食事をしたり、施設とは違った景色や食事を味わいました。皆さんの希望に沿った旅行になり、皆さんの笑顔がみられ素敵な思い出になりました。

9月 飯坂温泉へ一泊旅行

7月 塩屋埼灯台へドライブ

7月 イオンモールいわき小名浜でお買い物

9月 珈琲の森でお食事

ワークセンターさくら

「いきいきと笑顔で楽しく作業する」ための支援



施設長 小沼 貴久

日頃より当施設の運営に対し、多くの皆様方からのご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。今年度より施設長という大任を拝命致しました小沼と申します。

今、就労支援事業所は工賃向上が課題とされております。当施設もこんにやく・加工みそを中心として様々な商品を販売し、利用者の皆さんの工賃向上を目指し、日々奮闘しております。

しかし、私たちの福祉事業における就労支援の目指すところは、単なる作業ではなく、利用者の皆さん一人ひとりと向き合った支援による、いきいきと笑顔で楽しく作業できる環境の実現であります。就労する事は、やりたくない事でもやらなければならぬ約束を伴い、失敗が許されない緊張感もあります。一方、楽しさはあるという、辛けれど頑張る事ができた時や、今までできなかった事ができるようになった時の達成感、そして、共に仕事を仲間がいて、共感し合い、自分が必要な存在だと実感できる事。又、自分たちが作った商品がお客様に喜ばれ、役に立っていると感じる事で、社会との繋がりを実感できます。

今後も事業を通し、利用者の方々がいきいきと笑顔で楽しく作業する事を支援する為に職員が一丸となり全力で取り組んで参ります。

就労・生活グループ外出

6月



6月



就労グループは、いわきかまぼこ工房へ行き、かまぼこの作り方体験を実施し、お昼はら・ら・ミユウで食べてきました。

生活介護グループは、いわき市暮らしの伝承郷を見に出かけ小太郎寿司でお寿司セットを頂きました。

さくら夏祭り

8月



毎年恒例の夏祭りを開催しました。フラダンスの方々のダンスショーを始め、美味しい料理を満喫、最後にスイカ割り職員が体をはって盛り上げました。参加して頂いた保護者の方々も暑い日差しの中、ご協力本当にありがとうございました。

富岡消防署見学

9月



新しくなった消防署の見学をしました。建物が大きく中もきれいで実際に消防車が出勤する場面も見れて貴重な体験ができました。

社会見学旅行 東京・浅草

9月



東京・浅草観光1泊2日の旅行に行ってきました。東京ドームで野球観戦後、ホテルでは宴会でカラオケを行いました。2日目は浅草仲見世通りで思う存分に買い物を楽しんでいました。

日帰り旅行 サファリパーク

9月



二本松にある東北サファリパークに出かけてきました。バスの中からエサをあげたりアシカショーを見学し小動物と触れ合う時間とスリルと癒される一日を過ごすことができました。

サポートセンター ゆうあい

「地域での普通の暮らし」 を支える



所長 作田 律子

グループホーム制度が始まって三十年、多くの方がホーム入居者が入所施設利用者を上回る言われています。

当法人のホームは平成十四年頃に始まり、現在の入居者の多くは平成十九年以降に入所施設から移られた方たちです。入所施設を出て十数年、ここ広野町で五棟のホームで暮らすようになってからも三年が経ち、平日は世話人と共に家事を行いつつ事業所へ通い、休日は買い物や散歩等楽しむという形はできてきました。ホームの理念である「地域での普通の暮らし」ができているのだろうかと考えると課題は多いですが、今後も皆さんが力を発揮し、たくましく地域で暮らし続けるよう支えていきたいと考えています。

また、相談支援業務においては、計画相談に加えて双葉郡四町村と契約を結んでおり、地域で暮らし障がいのある方たちを支える一端を担っています。
来年度には町内に一棟ホームを増設、入居者が増える予定です。ききぬ不安や心配を夢や希望に変えて、皆で切磋琢磨して前へ進んでいきたいものです。今後とも皆さまのご協力ご支援をよろしくお願いたします。

ぴいす夏祭り

8月

8月の終わりに夏祭りを行いました。地域の方が流しそうめんの台を作ってください、一緒に参加してくれました。流しそうめんに水ヨーヨー、射的にスイカ割り等、皆さん1日楽しく過ごしました。

外出・旅行

休みの日には希望を聞き、様々な場所に出かけています。皆さんから「また行きたい!」との声も聞かれており、これからも楽しい外出を一緒に計画していきます。

- AAA ライブ 6月
- 小林幸子コンサート 6月
- 小名浜クルージング 9月
- プロ野球観戦 6月

3B体操 毎月

毎月、日曜日に広野町の体育館をお借りして3B体操を行っています。難しい部分もある中、講師の方々の動きに合わせて楽しく身体を動かしています。

勉強会 6月

本人活動の会「ぴいす」では、皆さんから「お金の使い方について勉強したい」との声が多く上がり、勉強会を企画しました。楯葉町地域包括支援センターの渡邊さんを講師に招き、講演をして頂きました。皆さん積極的に質問を行い、有意義な勉強会になりました。

平成30年度 社会福祉法人友愛会財務報告

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	481,158,317	流動負債	42,821,449
固定資産	1,839,340,126	固定負債	28,575,409
		負債の部合計	71,396,858
		純資産の部	
		基本金	118,438,527
		国庫補助金等特別積立金	1,040,052,757
		その他の積立金	44,150,000
		次期繰越活動増減差額	1,046,460,301
		純資産の部合計	2,249,101,585
資産の部合計	2,320,498,443	負債及び純資産の部合計	2,320,498,443

事業活動収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位：円)

勘定科目	社会福祉事業合計
サービス活動増減の部	
サービス活動収益計(1)	400,382,367
サービス活動費用計(2)	417,583,921
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-17,201,554
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益計(4)	4,686,876
サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(5)-(4)	4,686,876
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-12,514,678
特別増減の部	
特別収益計(8)	1,840,577
特別費用計(9)	69,537,387
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-67,696,810
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-80,211,488
前期繰越活動増減差額(12)	1,126,671,789
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,046,460,301
基本金取崩差額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,046,460,301

財産目録

平成31年3月31日現在 (単位：円)

I 資産の部	法人全体
1. 流動資産	
現金預金	399,066,306
売掛金	0
商品・製品	208,331
原材料	1,015,659
未収金	0
事業未収金	80,051,011
前払金	817,010
流動資産合計	481,158,317
2. 固定資産	
(1)基本財産	
建物	1,623,075,138
土地	53,843,577
基本財産計	1,676,918,715
(2)その他の固定資産	
建物	5,895,438
構築物	8,131,183
機械及び装置	44,770,183
車輛運搬具	8,937,352
器具及び備品	21,961,846
建設仮勘定	0
積立資産	44,150,000
退職給付引当資産	28,575,409
その他の固定資産計	162,421,411
固定資産合計	1,839,340,126
資産合計	2,320,498,443
II 負債の部	法人全体
1. 流動負債	
預り金	0
職員預り金	2,138,815
1年以内返済予定設備資金借入金	0
賞与引当金	10,620,000
事業未払金	30,062,634
流動負債合計	42,821,449
2. 固定負債	
設備資金借入金	0
退職給付引当金	28,575,409
固定負債合計	28,575,409
負債合計	71,396,858
差引純資産	2,249,101,585

資金収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位：円)

勘定科目	社会福祉事業合計
事業活動による収支	
事業活動収入計(1)	405,013,479
事業活動支出計(2)	367,701,732
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	37,311,747
施設整備による収支	
施設整備等収入計(4)	3,442,320
施設整備等支出計(5)	21,965,004
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-18,522,684
その他の活動による収支	
その他の活動収入計(7)	245,154
その他の活動支出計(8)	2,930,706
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,685,552
予備費(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	16,103,511
前期末支払資金残高(12)	431,629,367
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	447,732,878

